

第2期 飯塚市子ども・子育て支援事業計画(案)の

差し替えについて

※11月15日開催の第6回会議において配付した「資料1」の修正を行いますので、資料の差し替えをお願いします。
なお、修正箇所は赤文字で表記しています。

第4章 幼児期の教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策

1. 教育・保育提供区域の設定

〔1〕教育・保育提供区域について

幼児期の教育・保育事業及び、地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」並びに「確保方策」を設定する単位として、保護者や子どもが居宅から容易に移動することが可能な区域（教育・保育提供区域）を設定します。

教育・保育提供区域とは、地域の実情に応じて、保護者や子どもが居宅より容易に移動することが可能な区域であり、地理的条件、人口、交通事情等の社会的条件や教育・保育の整備の状況等を総合的に勘案して設定するものです。子ども・子育て支援事業計画では、教育・保育提供区域ごとに、教育・保育施設及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策を記載することとなっています。

〔2〕本市における教育・保育提供区域

本市の提供区域については、地域の実情に応じて、保護者や子どもが居宅から容易に移動することが地理的に可能であることから、社会的条件や教育・保育施設の整備状況等を総合的に勘案し、教育・保育等をはじめとした主要事業については「市全域」とします。

放課後児童健全育成事業については、現在の児童クラブの状況や、児童が安全に通える範囲等を考慮し、「小学校区」を提供区域とします。

「地域子育て支援拠点事業」については、保護者が身近な地域で子育てに係る情報提供や相談等を行えるよう、現在の地域子育て支援センター等の配置状況等を勘案して、5 地区をブロックとして、提供区域とします。

【提供区域の設定】

事業名		提供区域		
		全市	ブロック (※)	小学校区
教育・保育	【P34】	○		
地域子ども・子育て支援事業	時間外保育事業 【P38】	○		
	放課後児童健全育成事業 【P39】			○
	子育て短期支援事業 【P47】	○		
	地域子育て支援拠点事業 【P48】		○	
	一時預かり事業 【P51】	○		
	病児保育事業 【P53】	○		
	子育て援助活動支援事業 【P54】	○		
	利用者支援事業 【P55】	○		
	妊婦に対する健康診査 【P56】	○		
	乳児家庭全戸訪問事業 【P56】	○		
	養育支援訪問事業 【P57】	○		
	実費徴収にかかる補足給付を行う事業 【P57】	○		
	多様な主体が参画することを促進するための事業 【P58】	○		

(※) ブロック：飯塚地区・穂波地区・筑穂地区・庄内地区・頼田地区

2. 教育・保育（1～3号） **提供区域：全市**

【事業内容】

- ・就学前児童に対して、主に幼稚園や認定こども園、認可保育所等で教育・保育を行う事業であり、子ども・子育て支援新制度において、1～3号の認定に基づく給付となります。
- ・令和元年度現在、市内には幼稚園・認定こども園が13園、認可保育所が26園あります。
- ・量の見込みと確保の方策は、1～3号の認定ごとに、さらに2号認定は教育の利用希望の有無で、3号認定は0歳と1・2歳にそれぞれ区分して整理することとされています。

【量の確保方策】

- ・1号認定・2号認定・3号認定いずれも受け入れ可能見込み数の範囲内に収まる見込みです。今後も、供給不足が発生しないよう、ニーズへの対応を図ります。

※次頁以降の「量の見込みと確保の内容」参照

- ・なお、国の指針により本計画の必須記載事項とされている3号認定における保育利用率（満3歳未満の子どもの全体数に占める保育利用定員の割合）については、次頁以降に示す年度ごとの「量の見込みと確保の内容」から以下のとおりとなります。

【3号認定における保育利用率】

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
推計人口（0～2歳）【ア】	2,990人	2,878人	2,791人	2,718人	2,655人
3号認定の利用定員数（※） 【イ】	1,986人	2,049人	2,061人	2,080人	2,080人
保育利用率【イ／ア】	66.4%	71.2%	73.8%	76.5%	78.3%

※次頁以降の「量の見込みと確保の内容」中の確保方策B・Cの合計値

第5章 幼児期の教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策
2. 教育・保育（1～3号）

年度 認定区分		令和5年度					
		1号	2号		3号		
			幼児期の教育の 利用希望が強い	それ以外	0歳	1、2歳	
量の見込み 確保の内容		幼稚園・ 認定こども園（幼稚園部分）		認可保育所・ 認定こども園（保育所部分）			
量の見込み	市内居住の子ども	1,314人	1,673人		534人	1,474人	
			296人	1,377人			
	(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	20人	
	計【A】	1,334人	1,696人		539人	1,486人	
確保方策	(既存分)	特定教育・保育施設	920人	1,994人		499人	1,400人
		(確認を受けない幼稚園)	800人				
		(他市町村の子ども)	0人	2人	70人	25人	0人
		特定地域型保育事業				25人	
		計【B】	1,720人	2,066人		549人	1,515人
	差【B-A】	386人	370人		7人	29人	
	(整備分)	特定教育・保育施設 (施設整備・定員増等) 【C】	0人	0人		3人	16人
差【B+C-A】		386人	370人		6人	45人	

年度 認定区分		令和6年度					
		1号	2号		3号		
			幼児期の教育の 利用希望が強い	それ以外	0歳	1、2歳	
量の見込み 確保の内容		幼稚園・ 認定こども園（幼稚園部分）		認可保育所・ 認定こども園（保育所部分）			
量の見込み	市内居住の子ども	1,264人	1,611人		543人	1,516人	
			285人	1,326人			
	(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	20人	
	計【A】	1,284人	1,634人		548人	1,528人	
確保方策	(既存分)	特定教育・保育施設	920人	1,994人		499人	1,416人
		(確認を受けない幼稚園)	800人				
		(他市町村の子ども)	0人	2人	70人	25人	0人
		特定地域型保育事業				25人	
		計【B】	1,720人	2,066人		549人	1,531人
	差【B-A】	386人	432人		1人	3人	
	(整備分)	特定教育・保育施設 (施設整備・定員増等) 【C】	0人	0人		0人	0人
差【B+C-A】		386人	432人		1人	3人	

3. 地域子ども・子育て支援事業

〔1〕時間外保育事業 提供区域：全市

【事業内容】

- ・保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、認定こども園、保育所等において、保育を実施する事業です。
- ・令和元年度現在、市内の保育所等 30 園中 27 園で実施しています（延長保育事業／最長 19 時 30 分まで）。

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	931 人	1,456 人	1,414 人	1,359 人	1,313 人	1,273 人
②確保の内容	- (27 園)	1,620 人 (27 園)	1,620 人 (27 園)	1,620 人 (27 園)	1,620 人 (27 園)	1,620 人 (27 園)
差 (②-①)	-	164 人	206 人	261 人	307 人	347 人

※令和2年度以降の確保の内容は年間最大利用可能数

【量の確保方策】

- ・教育・保育における3号認定者の増加と連動して利用者の増加が見込まれます。利用ニーズに十分対応できる供給体制の確保に努めます。

〔2〕放課後児童健全育成事業 **提供区域：小学校区**

【事業内容】

- ・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に児童館や小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。
- ・令和元年度現在、市内19小学校区中18小学校区・19施設で実施しています（八木山小学校区の児童は飯塚鎮西児童クラブで対応）。

《市全体》

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	2,032人	2,244人	2,230人	2,233人	2,200人	2,160人
②確保の内容	2,532人	2,692人	2,692人	2,692人	2,692人	2,692人
差(②-①)	500人	448人	462人	459人	492人	532人

※確保の内容の人数は児童クラブ定員数（以下、同じ）

【量の確保方策】

- ・放課後児童健全育成事業の提供区域を小学校区単位とし、校区ごとに量の見込みと確保方策を定めます（次頁以降参照）。

【放課後子ども教室との連携】

- ・平成30年9月に国が策定した「新・放課後子ども総合プラン」では、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的、または連携での実施の推進を目指しています。本市でも、児童クラブがあるすべての小学校区で、余裕教室等を活用しつつ、放課後児童クラブおよび放課後子ども教室を一体的、または連携して実施します。

《提供区域（小学校区）別》

① 伊岐須 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	199人	207人	205人	206人	203人	199人
二瀬	-	104人	103人	103人	102人	100人
伊岐須	-	103人	102人	103人	101人	99人
②確保の内容	240人	240人	240人	240人	240人	240人
二瀬	-	120人	120人	120人	120人	120人
伊岐須	-	120人	120人	120人	120人	120人
差(②-①)	41人	33人	35人	34人	37人	41人

【量の確保方策】

- 令和元年度現在、二瀬児童クラブは定員120人（集会室2室、支援員5人）、伊岐須児童クラブ定員120人（集会室3室、支援員6人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

② 幸袋 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	149人	157人	156人	156人	154人	151人
②確保の内容	180人	180人	180人	180人	180人	180人
差(②-①)	31人	23人	24人	24人	26人	29人

【量の確保方策】

- 令和元年度現在、定員180人（集会室3室、支援員7人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

③ 立岩 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	201人	237人	236人	236人	232人	228人
②確保の内容	265人	265人	265人	265人	265人	265人
差(②-①)	64人	28人	29人	29人	33人	33人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員 265 人（集会室 5 室、支援員 10 人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

④ 飯塚東 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	137人	177人	176人	176人	174人	171人
②確保の内容	210人	210人	210人	210人	210人	210人
差(②-①)	73人	33人	34人	34人	36人	39人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員 210 人（集会室 3 室、支援員 9 人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑤ 飯塚 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	85人	96人	96人	96人	94人	93人
②確保の内容	111人	111人	111人	111人	111人	111人
差(②-①)	26人	25人	25人	25人	27人	28人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員 111 人（集会室 2 室、支援員 4 人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑥ 菰田 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	54人	65人	64人	65人	64人	62人
②確保の内容	75人	75人	75人	75人	75人	75人
差(②-①)	21人	10人	11人	10人	11人	13人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員75人（集会室1室、支援員3人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑦ 鯉田 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	47人	64人	63人	63人	63人	61人
②確保の内容	104人	104人	104人	104人	104人	104人
差(②-①)	57人	40人	41人	41人	41人	43人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員104人（集会室2室、支援員4人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑧ 片島 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	119人	141人	140人	140人	138人	136人
②確保の内容	170人	170人	170人	170人	170人	170人
差(②-①)	51人	29人	30人	30人	32人	34人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員170人（集会室3室、支援員7人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑨ 飯塚鎮西 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	167人	191人	190人	191人	188人	184人
②確保の内容	220人	220人	220人	220人	220人	220人
差(②-①)	53人	29人	30人	29人	32人	36人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員220人（集会室4室、支援員8人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑩ 庄内 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	179人	181人	180人	180人	178人	175人
②確保の内容	216人	216人	216人	216人	216人	216人
差(②-①)	37人	35人	36人	36人	38人	41人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員216人（集会室4室、支援員9人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑪ 穎田 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	76人	83人	83人	83人	81人	80人
②確保の内容	95人	95人	95人	95人	95人	95人
差(②-①)	19人	12人	12人	12人	14人	15人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員95人（集会室2室、支援員4人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑫ 上穂波 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	79人	79人	79人	79人	77人	76人
②確保の内容	100人	100人	100人	100人	100人	100人
差(②-①)	21人	21人	21人	21人	23人	24人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員100人（集会室2室、支援員5人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑬ 大分 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	49人	57人	56人	56人	56人	55人
②確保の内容	65人	65人	65人	65人	65人	65人
差(②-①)	16人	8人	9人	9人	9人	10人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員65人（集会室1室、支援員3人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑭ 内野 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	17人	21人	21人	21人	21人	20人
②確保の内容	32人	32人	32人	32人	32人	32人
差(②-①)	15人	11人	11人	11人	11人	12人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員32人（集会室1室、支援員3人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑮ 穂波東 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	213人	220人	219人	219人	215人	212人
②確保の内容	255人	255人	255人	255人	255人	255人
差(②-①)	42人	35人	36人	36人	40人	43人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員 255 人（集会室 5 室、支援員 11 人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑯ 若菜 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	124人	114人	114人	114人	112人	110人
②確保の内容	164人	164人	164人	164人	164人	164人
差(②-①)	40人	50人	50人	50人	52人	54人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員 164 人（集会室 3 室、支援員 6 人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑰ 椋本 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	104人	115人	114人	114人	112人	110人
②確保の内容	135人	135人	135人	135人	135人	135人
差(②-①)	31人	20人	21人	21人	23人	25人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員 135 人（集会室 2 室、支援員 5 人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

⑩ 高田 小学校区

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	33人	39人	38人	38人	38人	37人
②確保の内容	55人	55人	55人	55人	55人	55人
差(②-①)	22人	16人	17人	17人	17人	18人

【量の確保方策】

- ・令和元年度現在、定員55人（集会室1室、支援員3人）で対応しています。今後も現状の体制を維持し、ニーズに対応していきます。

〔6〕 病児保育事業 **提供区域：全市**

【事業内容】

- ・病気回復期の児童を家庭で保育ができないとき、看護師、保育士がいる専用施設内で一時的に預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援する事業です。
- ・令和元年度現在、市内1か所（定員合計6人）の医療機関に委託して実施しています。

【量の見込みと確保の内容】

	平成 30年度 (実績)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
①量の見込み	152 人日	179 人日	174 人日	167 人日	161 人日	156 人日
②確保の内容	- (1 か所)	1,440 人日 (1 か所)	1,440 人日 (1 か所)	1,440 人日 (1 か所)	1,440 人日 (1 か所)	1,440 人日 (1 か所)
差 (②-①)	-	1,261 人日	1,266 人日	1,273 人日	1,279 人日	1,284 人日

【量の確保方策】

- ・現在の供給体制を維持し、利用ニーズに対応していきます。

〔7〕 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）〔就学児〕 **提供区域：全市**

【事業内容】

- ・乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者等を会員として、児童の一時預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。
- ・子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）の量の見込みについては、就学前児童（0～5歳）分は、前述の「一時預かり事業」として見込み、就学児（6-11歳）分は別途見込むこととされていることから、ここでは「就学児分」を整理しています。
- ・令和元年度現在、NPO法人つどいの広場いづかに委託して実施しています。平成30年度は、延べ87人が就学児による利用でした。

【量の見込みと確保の内容】

	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	87人日	69人日	69人日	69人日	68人日	67人日
②確保の内容	87人日	69人日	69人日	69人日	68人日	67人日
差(②-①)	0人日	0人日	0人日	0人日	0人日	0人日

※①量の見込み=②確保の内容とする

【量の確保方策】

- ・就学児の利用については今後も現在と同程度の利用を想定しており、委託先（NPO法人つどいの広場いづか）と連携して、就学前児童も含め利用ニーズに対応できる体制の維持・充実に努めます。